

YOKOHAMA TKM からのお知らせ

2019年1月30日(公財)日本ラグビーフットボール協会は、女子15人制日本代表(サクラフィフティーン)の新しいヘッドコーチに就任する現女子7人制日本代表アシスタントコーチのレズリー・マッケンジー氏の就任記者会見を行いました。

女子15人制日本代表(サクラフィフティーン)の目標は、2021年に開催される『女子ラグビーワールドカップ2021』で決勝トーナメントに進出することを掲げ、チームのスローガンは「サクラウェーブ」。その意味するところは、チームを波になぞらえ、波にはパワーがあり、勢いがあり、水は多様に形を変えることができるから。その「波」を使って、選手たちは自分たちが目指すチームを表現したと語りました。

また、浅見敬子 女子15人制日本代表強化委員長からは、国内の15人制ラグビーの体制を整え発展に繋げたいとの抱負もあり、『女子ラグビーワールドカップ2021』に向けさらなる強化が進められそうです。

YOKOHAMA TKM はこれからも日本代表に繋がる将来有望な選手の発掘と育成に取り組んでまいります。

今後とも女子日本代表及び YOKOHAMA TKM を応援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◇レズリー・マッケンジー(Lesley McKenzie) ヘッドコーチのプロフィール

「女子15人制日本代表ヘッドコーチ決定のお知らせ」(日本ラグビーフットボール協会 HP)

(<https://www.rugby-japan.jp/news/2019/01/16/49666>)



いつもあたたかいご声援をありがとうございます。

これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

以上